

第一次山陽小野田市総合計画 基本計画の見直しに関する職員アンケート

調査のお願い

「第一次山陽小野田市総合計画」が策定されて、5年が経過しようとしています。

第一次山陽小野田市総合計画では、平成20年度～平成29年度の10年間の基本構想及び基本計画を示していますが、総合計画の中間年度となる今年度、基本計画の見直しを行う参考とするため、職員の皆様にアンケート調査を行うことといたしました。

皆様には、日頃の市政運営の上で感じていることを素直にお聞かせいただき、いただいたご意見については、計画の見直しに反映させたいと考えています。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成24年7月
山陽小野田市

ご記入にあたってのお願い

- ・回答は設問ごとの指示に従い、該当番号に○印をつけてください(設問によっては、回答欄に該当の番号を記入してください)。設問によって回答の数が異なりますので、ご注意ください。
- ・このアンケートは、電子申請で8月3日(金)までに回答してください(電子申請による回答が困難な場合は、印刷したものを提出してください)。
- ・ご不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

<問合せ先> 総合政策部 企画課 河口、山本、別府
TEL:0836-82-1130(直通)



1 あなた(回答者)自身について

問1 あなたの年齢は? 《1つだけに○》

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～24歳 | 2. 25～29歳 | 3. 30～34歳 | 4. 35～39歳 |
| 5. 40～44歳 | 6. 45～49歳 | 7. 50～54歳 | 8. 55～59歳 |
| 9. 60歳以上 | | | |

2 総合計画に対する考え方について

問2 あなたは、今後のまちづくりの課題や市民ニーズを考えると、これまでの総合計画や行財政運営には、どのような課題・問題点があると認識されていますか。《当てはまるもの4つ以内で、○を付けてください。》

1. 職員に計画の重要性が認識されていない
2. 職員に計画スケジュールや進行管理の意識が希薄である
3. 内容が総花的で特徴がないものになっている
4. 各部門の「タテ割」傾向が強く、総合性の視点到欠している
5. 各部門を「ヨコ割」にして、各部門が連携して取り組むような戦略性が乏しい
6. 施策・事務事業の達成度や成果が、市民にとってわかりにくい
7. 施策・事務事業の優先順位が明確でない
8. 効果のうすい施策・事務事業を削減するための方針として機能していない
9. 総合計画と予算をリンクし、優先順位の低い施策・事務事業を廃止し、そこで浮いた財源を優先順位の高い施策・事務事業に振り向けるといったような仕組みになっていない
10. 施策・事務事業の達成度や成果からみて、施策・事務事業を所管する組織自体の必要性の有無を問うような仕組みになっていない
11. 市民参画、民意を十分に踏まえたものになっていない
12. その他（)

問3 あなたは、「総合計画」の実効性を高めるため、今後、どのように改善することが望ましいとお考えですか。《当てはまるもの4つ以内で、○を付けてください。》

1. 計画の形成・決定段階における職員参加の推進
2. 総合計画の内容を特徴的なものに変更
3. 政策・施策に対する事務事業の貢献度を明らかにするため、政策・施策・事務事業の目的-手段関係をより明確にする
4. 各部門を「ヨコ割」にして、各部門が連携して取り組むような戦略プロジェクトの設定
5. 施策・事務事業の優先度を明確にする等の行政改革に役立つようにする
6. 総合計画と施策・事務事業の達成度や成果を客観的な指標で評価する行政評価システムとの密接な連携
7. 総合計画と予算との密接な連携
8. 総合計画・行政評価システム・予算の3者の密接な連携
9. 計画の形成・決定段階における市民参画・協働の推進
10. 計画の執行段階における市民参画・協働の推進
11. 計画の評価段階における市民参画・協働の推進
12. その他（)

3 市政に対する今後の方向について

以下について、それぞれの項目（施策や状況）に対する「満足度」について、各設問の指示に従ってお答えください。

問4 「①」～「⑤」のテーマについて、それぞれの項目（施策や状況）について、「今後力を入れるべき事項」としての『優先度』をすべての項目において1～3の中から1つ選び○を付けて下さい。		優先すべき	これまでもどおり	あまり優先しなくてよい
① 市民主役の行政運営の確立				
1. 市民主役の地域づくりの推進		1	2	3
2. ボランティア・NPO等の活動		1	2	3
3. 地域・市民活動の拠点の整備		1	2	3
4. 地域リーダー・人材の育成		1	2	3
5. 行政への住民参加（参画）		1	2	3
6. 市民との協働によるまちづくりの推進		1	2	3
7. 人権尊重のまちづくりの推進		1	2	3
8. 男女共同参画社会形成の推進		1	2	3
9. 情報公開の推進		1	2	3
10. 行政窓口での対応の状況		1	2	3
11. 行財政改革の推進		1	2	3
12. 公共施設の効率的な運営・管理と有効活用の推進		1	2	3
② 安心・安全環境の充実				
13. 地域福祉活動の推進		1	2	3
14. 高齢者の生きがい対策と社会参加の促進		1	2	3
15. 高齢者の在宅福祉サービス		1	2	3
16. 高齢者福祉施設の充足		1	2	3
17. 在宅介護支援体制の充実		1	2	3
18. 介護予防・介護サービスの推進		1	2	3
19. 障がい者の在宅福祉サービス		1	2	3
20. 障がい者の社会参加の促進と就労支援		1	2	3
21. 保育所などの子育て支援環境の充実		1	2	3
22. 健康維持増進のための保健サービス		1	2	3
23. 医療機関の整備と医療体制の充実		1	2	3
24. 台風や地震時の防災対策の充実		1	2	3
25. 消防施設・消防体制の整備		1	2	3
26. 住民主体の自主防災組織の育成		1	2	3
27. 災害時の情報伝達手段の整備		1	2	3
28. 地域の防犯対策の推進		1	2	3
29. 交通安全対策の推進		1	2	3
③ 教育・文化環境の充実				
30. 小学校・中学校における教育内容の充実		1	2	3
31. 小学校・中学校の施設等の整備		1	2	3
32. 図書館や公民館等の生涯学習施設の充実		1	2	3

	優先すべき	これまでに ごおり	あまり優先 しなくてよい
33. 生涯学習機会・活動機会の提供	1	2	3
34. スポーツの振興・普及	1	2	3
35. スポーツ施設の整備	1	2	3
36. 芸術文化活動の振興	1	2	3
37. 文化施設の整備	1	2	3
38. スポーツ・文化大会の推進	1	2	3
39. 産業遺産・文化財や伝統文化・芸能の保存・継承	1	2	3
40. 産業遺産・文化財や伝統文化・芸能の観光的活用	1	2	3
41. 生涯学習、企業の研究活動等における大学の利活用	1	2	3
④ にぎわい・活力環境の創出			
42. 土地区画整理事業など計画的な土地利用の推進	1	2	3
43. 新幹線、空港の利用のしやすさ	1	2	3
44. 地域間を結ぶ幹線道路の整備	1	2	3
45. JR、バス等の地域生活交通の運行状況	1	2	3
46. インターネット等の情報通信環境の整備	1	2	3
47. 魅力ある計画的な住宅地の形成	1	2	3
48. 企業誘致や新しい産業の創出	1	2	3
49. 地元企業の育成	1	2	3
50. 産・学・公・民の連携による新しい産業づくりと人づくり	1	2	3
51. 中心市街地、駅前周辺の商業施設の充実	1	2	3
52. 地方卸売市場など流通拠点の整備	1	2	3
53. 優れた自然環境や歴史、文化を活かした観光振興	1	2	3
54. 宿泊施設や観光集客施設の整備	1	2	3
55. 農林水産業の担い手の育成	1	2	3
56. ほ場整備・漁港整備など生産基盤の整備	1	2	3
57. 森林・農地・海岸の保全	1	2	3
58. 米・果樹・野菜・水産物等の販売の促進	1	2	3
59. 森林資源の活用	1	2	3
60. 地産地消の推進	1	2	3
61. 雇用機会の確保	1	2	3
62. 職業能力の開発向上	1	2	3
⑤ 定住環境の充実			
63. 公害防止の推進	1	2	3
64. 山・川・海等の自然環境の保全	1	2	3
65. 地球温暖化防止対策の推進	1	2	3
66. 環境教育・学習の拡充	1	2	3
67. 街並みなど景観づくりへの取組み	1	2	3
68. 大きな公園（広域公園、運動公園など）の整備	1	2	3

5 第一次山陽小野田市総合計画について

問7 第一次山陽小野田市総合計画ができた後（平成20年3月以降）、良くなったと思うところと悪くなったと思うところはどこですか。また、今後、特に力を入れて取り組むべきと思う施策と、力を入れる必要がないと思う施策についてもお答えください。《それぞれ5つまで選んで、回答欄に番号を記入してください。》

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 次世代育成支援の充実 | 2. 仕事と子育ての両立支援 |
| 3. 母子保健対策の充実 | 4. 高齢者福祉の充実 |
| 5. 介護サービスの充実 | 6. 障がい者福祉の充実 |
| 7. 地域福祉の充実 | 8. 社会保障の充実 |
| 9. 健康づくりの推進 | 10. 地域医療の充実 |
| 11. 消防体制の充実 | 12. 救急・救助体制の充実 |
| 13. 防災体制の充実 | 14. 市域保全の充実 |
| 15. 交通安全と治安の確保 | 16. 消費者の保護と意識啓発 |
| 17. 地域コミュニティの振興 | 18. 市民活動の活性化 |
| 19. 市民と行政との協働のまちづくり | 20. 人権尊重のまちづくりの推進 |
| 21. 男女共同参画社会の形成 | 22. 効率的な行政運営の推進 |
| 23. 電子自治体の推進と行政サービスの向上 | 24. 財政運営の健全化 |
| 25. 広域連携の強化 | 26. 自然環境保全意識の高揚 |
| 27. 自然環境の保全と適正活用 | 28. 良質な居住の確保 |
| 29. 公園・緑地の整備・保全 | 30. 上水道の整備 |
| 31. 下水道の整備 | 32. 生活交通の充実 |
| 33. 美しいふるさと景観づくり | 34. 省資源・循環型ライフスタイルへの転換 |
| 35. 環境衛生の向上 | 36. 環境保全対策の推進 |
| 37. 産学公連携による新産業の創出 | 38. 労働環境の向上 |
| 39. 工業の振興 | 40. 商業・サービス業の活性化 |
| 41. 農業の振興 | 42. 林業の振興 |
| 43. 水産業の振興 | 44. 地場流通の推進 |
| 45. 観光・交流の振興 | 46. 適正な土地利用の推進 |
| 47. 広域交通体系の整備 | 48. 港湾整備の促進 |
| 49. 高度情報化への対応 | 50. 国際交流・地域間交流の推進 |
| 51. 幼児教育の充実 | 52. 義務教育の充実 |
| 53. 高等学校・高等教育機関との連携・活用 | 54. 社会教育の充実 |
| 55. 青少年の健全育成 | 56. 文化財の保護・継承 |
| 57. 芸術文化の振興 | 58. スポーツ・レクリエーションの振興 |

回答欄	良くなったところ					
	悪くなったところ					
	特に力を入れるべき施策					
	力を入れなくて良い施策					

6 まちづくりについてのご意見、お考えをお聞かせください

問8 問7に示す58項目を参考として、今後重点的に取り組むべき課題の指摘、まちの発展や市民の暮らしを豊かにするための具体的な提案（アイデア）をご記入ください。【どんなことでも結構です。重点課題だけでも構いません。必ず何かご記入ください。】

項目〔（例）53優れた自然環境や歴史、文化を活かした観光振興 〕

◆重点課題

・（例）一部の観光施設は賑わいを見せているが、市全体としては活気や賑わいが感じられないため、観光資源のネットワーク化（交通機能の強化も含め）が必要であると思う。

◆アイデア・提案など

・（例）本市の自然環境を活かして、専門家を伴って環境について考えながら旅行ができる「環境体験ツアー」を企画する。

※実際のご回答（提案・アイデア）は次頁にご記入ください。

項目〔 〕

◆重点課題

◆アイデア・提案など

項目〔 〕

◆重点課題

◆アイデア・提案など

項目[]

- ◆重点課題

- ◆アイデア・提案など

項目[]

- ◆重点課題

- ◆アイデア・提案など

たいへんにお忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
締め切りの8月3日（金）までにご回答いただきますようお願い申し上げます。